

2025-26年度のための地区研修・協議会

部門別協議会

【職業奉仕部門】

Rotary
District2660



**UNITE
FOR
GOOD**

2016-17年度ガバナー
松本 進也

職業奉仕はロータリーの基本

**「ロータリーとは
奉仕する人を育てる団体である」**

他団体にはないロータリー固有の考え方



「職業を通じた奉仕」

職業奉仕はロータリーの金看板

<理念>

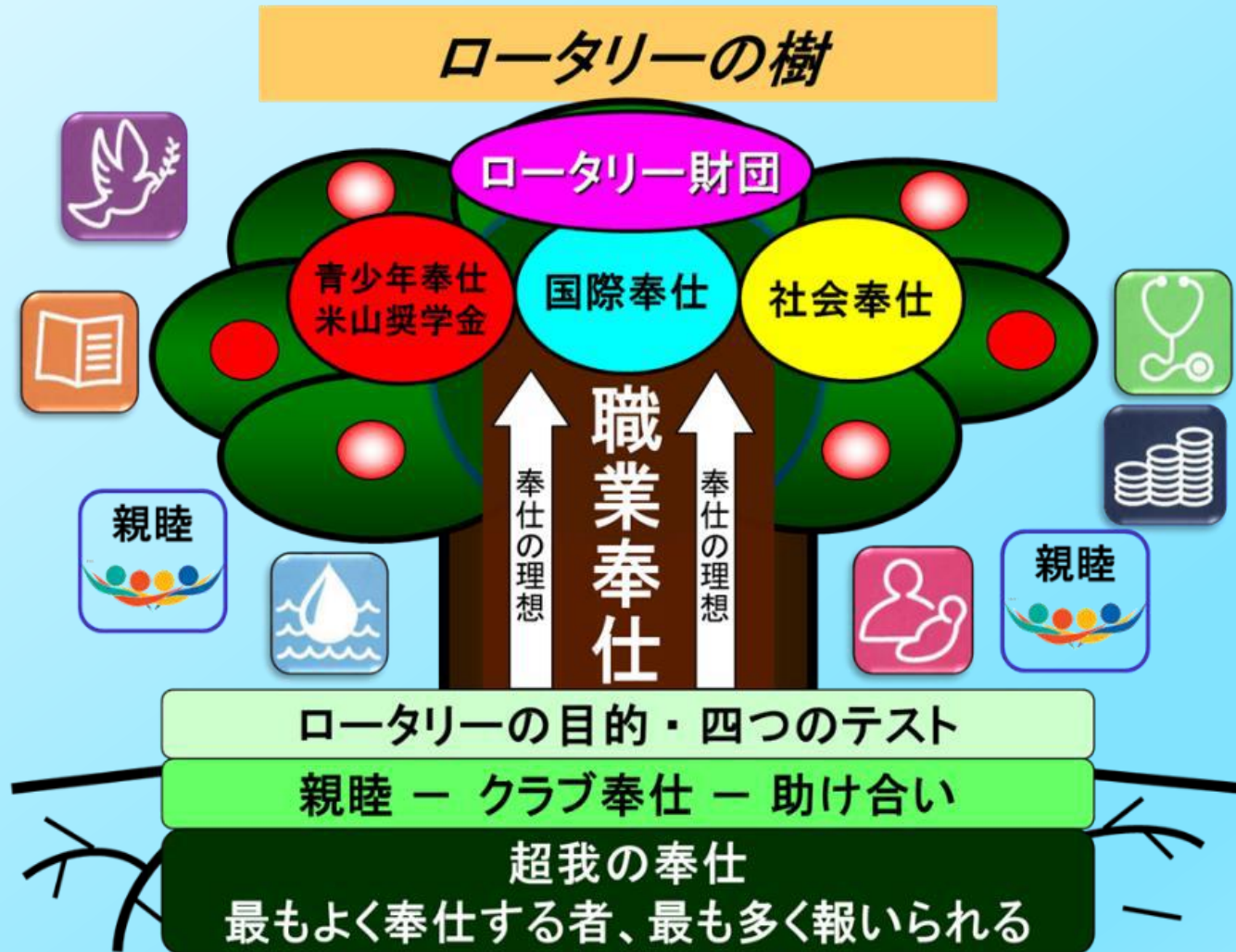
ロータリアン個人が高い倫理性と社会への貢献意識を持ち、自らの企業にて、自らの職業を通じ、社会に貢献し、社会にサービスする存在であるべきだ

職業奉仕は4大奉仕部門に含まれる

≠ ではなく

職業奉仕が根幹にあり、その上に他の奉仕がある

ロータリーの樹



日本と世界の職業奉仕の捉え方

日本

- 職業奉仕は
会員**個人**の責務
- 職業奉仕そのものが
倫理道徳向上運動で
ある

職業奉仕を「理念」

世界

- 職業奉仕は
クラブと**個人**両方の責務
- 倫理向上に加え、
職業を**通じた**ボランティア
活動を重視

職業奉仕を「手段」

なぜ職業奉仕がわかりにくいとされるのか

「奉仕」・「サービス」の言葉の意味

日本での捉え方

「自分自身を犠牲にして第三者のために良いことをする」

これが職業奉仕がわかりにくいとされる原因

ロータリーとは人を育てる団体である

「職業を通じた奉仕」

私のガバナー年度方針“The Ideal of service”の基本理念

“service”は日本語訳では「奉仕」

=「自己犠牲」、「見返りを求めない一方通行の行為」を連想



敢えて原語のまま、“service”を使用、
言語の持つ「相互性」を重視した

単に“service”を提供するだけではなく、
“service”を提供する**行為そのものが**
我らを成長させている

決議案と制定案

決議案

ロータリー活動全般について
クラブや地区から出された
提案。

(「ご意見箱」のようなもの)

年1回

代表議員がオンライン投票

制定案

国際ロータリー定款・細則・
標準ロータリークラブ定款と
いった規則・ルールを規定
した条文の修正・追加・削除
などの提案。

3年1回

代表議員がシカゴで集まる

第2660地区からの制定案（2件）

標準ロータリークラブ定款の第7条第1節

例会について、会員の葬儀、全地域社会における流行病もしくは災害が発生した場合、または地域社会での武力紛争がある場合は、年4回までの例会取りやめや、3回を超えて続けての取りやめ条件を適用しない。

標準ロータリークラブ定款の第11条第5節

クラブ役員を選任の方法を「選挙」ではなく選挙での選出も含め、より広義の「選出」という表現に置き換える。

職業奉仕に関する制定案（2件）

フランス

クラブ委員会の1つとして職業奉仕を追加する。

クラブの常任委員会に職業奉仕を加えることで、奉仕の理念に積極的に取り組む若い職業人にとって、奉仕プロジェクト委員会と同じように魅力を持つことになる。

日本の第2580地区

五大奉仕部門から、国際奉仕、青少年奉仕を削除し、三大部門とし、さらに、職業奉仕から自己に職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれるを削除する。

超我の奉仕

「超我の奉仕」

ロータリーの理念を表している言葉で、相手のニーズを知った上で、相手に思いやりをもって相手のために尽くすことである

我々は

このことを知った上で利他・超我の精神に基づき、職業奉仕にあたる必要がある

最後に

職業奉仕の考え方を深めて頂き、
本日の有意義な内容をクラブに持ち帰ってクラブ会員の皆様に職業奉仕についての理解を深めて頂くことを願っています。



***UNITE
FOR
GOOD***

ご清聴ありがとうございました。